



第32回大宮まつりに 「訪問看護ステーション野の花」が参加



※写真は許可を得て掲載しています。

2024年8月10日(土曜日)「なら100年会館」で第32回大宮まつりが開催されました。外では、済生会奈良病院の職員がジュース1本を購入すると、1回くじ引きができ景品が選べるというブースを開設しました。景品には「カブト虫」もあり、自分好みの景品を貰うことができるため700本のジュースは、あっという間に完売し大盛況でした。

看護部は、健康相談のブースを開設し血圧測定など健康チェックを行い、日常生活における不安などの相談に応じました。

訪問看護ステーション野の花は、館内で「簡単！フェルトでつくる薔薇のマグネットづくり」の催しを行いました。一番小さい3歳児から浴衣姿の小学生、ご父兄や祖父母の方々と約100名の方が思い思いの色を選んで、沢山の薔薇の花が咲きました。

今回、お祭りに参加させていただき、地域の方々と交流できたこの機会に心より感謝いたします。「体調が優れない」「こんな時どうするの?」と困ったことがあれば、気軽に相談していただき、少しでもお役に立てればと思っています。

訪問看護ステーション野の花 所長 丸山節子

